

口中検温(デモファームウェア)の使い方

[設定]

1. 下記のリンクから、ファームウェアと画像のダウンロードをお願いします。

<ファームウェア>

<https://wd-s.site/eg-keeper/syukka/20230203/kuchinaka-upgrade-sirius-0.0.0.1.img>

<画像>

https://wd-s.site/eg-keeper/syukka/20221017/口中顔枠_2.png

2. 「設定>システム>システム保守>デバイス」から、ダウンロードしたファームウェアをアップデートしてください。

3. 「設定>アルゴリズム>パネル設定>背景画像の設定」から、ダウンロードした「口中顔枠_2.png」の画像を設定し、「保存」をクリックしてください。

4. 「設定>アルゴリズム>閾値温度設定」から、「顔面温度測定モード」を「口中検温」に変更し、「保存」をクリックしてください。

[使用]

設定が完了すると、画面に人型の枠画像が表示されます。

画面から約70cm離れた場所で、顔を画面の枠に合わせ口を開けてください。

※AI顔認証機能により口を特定して検温を行う為、完了迄に約2秒程度掛かります。

検温完了後、画面上部に結果が表示され、音声も流れます。



[検温が行えない場合と対応について]



離れてください

画面から顔が近すぎます。
顔が表示される枠に入る
まで離れてください



近づいてください

画面から顔が遠すぎます。
顔が表示される枠に入る
まで近づいてください。



顔を正面に向けてね

顔が上下左右どちらかに
傾いています。顔を、
正面に向けてください。



マスクを外してね

マスクをつけていると、
口腔内の検温ができません。
マスクを外してください。



口を開けてください

口を開けないと口腔内の
検温ができません。
口を開けてください。

※脇下での測定と口中の測定は、 $\pm 0.2^{\circ}\text{C}$ 位の誤差があります。「設定>アルゴリズム>閾値温度設定」の「体温補正」を調整することで、より腋窩体温に近い検温が可能になります。

※注意：デモ版では、口中検温選択時に、額の検温も行われております。画面には口中検温の検温結果のみ表示されますが、スナップショットやログには、額の表面温度の検温結果も残ります。